

2019年6月5日

お客様各位

株式会社イーツ

## Juniper Advanced Threat Prevention「JATP」を販売開始

丸紅情報システムズ株式会社の子会社であり、クラウドサービスを中心に、データセンター事業を展開する株式会社イーツ（代表取締役社長：上原 志津子、以下 イーツ）は、ジュニパーネットワークス株式会社（代表取締役社長：古屋 知弘、以下「ジュニパーネットワークス」）との協業により、Juniper Advanced Threat Prevention（以下「JATP」）の販売を開始します。

日々巧妙化するサイバー攻撃に対する検知・防御だけでなく、それに伴うインシデント対応など、企業におけるセキュリティ対策の強化は急務を迫られています。ジュニパーネットワークスが提供する「JATP」は、高度なサイバー攻撃から企業のネットワークをエンドツーエンドで保護するセキュリティソリューションです。

主に、インターネットトラフィックやメールからの、既知および未知のマルウェアやC&Cサーバへの通信など悪意ある通信を、機械学習の機能を備えたサンドボックス（※1）で解析する機

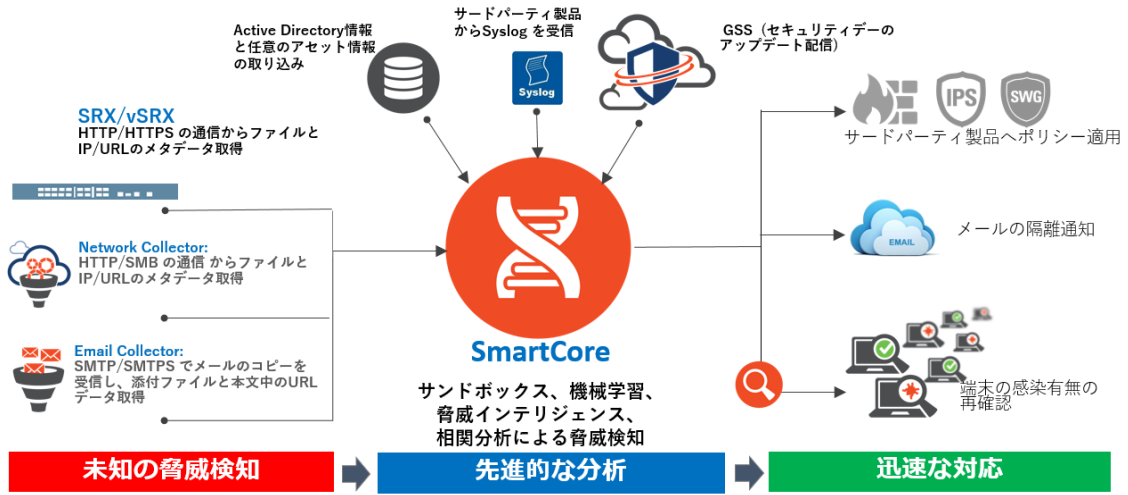
能、お客様が導入済みの様々なサードパーティ製セキュリティ製品から各種アラート情報を収集、攻撃の関連性を自動的に結びつけサイバーキルチェーン（※2）を GUI 上で可視化し脅威のリスクを判別する機能により、企業のセキュリティ対策を強化します。

「JATP」は脅威のリスクレベルに応じ、ネットワーク上で稼働する既設のセキュリティ製品と連携することで、感染した端末の通信を遮断・隔離するセキュリティインシデント対応の自動化も可能です。

こうした SOAR（Security Orchestration Automation and Response）（※3）によるセキュリティ運用の自動化は、セキュリティ人材の不足に悩むお客様の運用環境の効率化を図るだけでなく、既設のセキュリティ機器を活用して、膨大なアラートからリスクの高いものを優先して対処することで見逃しのリスクを減らすことにもつながります。

イーツでは、物理アプライアンス、仮想アプライアンスの2つの提供形態の「JATP」を用意しており、オンプレミス、クラウドを問わない最適化したお客様環境を提供します。

## “自動分析”、“自動可視化”、“自動対応”のエコシステム



## リスクアセスメントとキルチェーンの可視化



どのインシデントを優先的に対処すべきか一目で判断できる (Can you immediately determine which incident to prioritize for handling?)

どんなリスクでインシデントと判断したかを確認できる (Can you check what risk led to the incident being identified?)

ユーザがどのように感染していったかを時系列で確認できる (Can you check the timeline of how the user became infected?)

The screenshots show the user interface of the Advanced Threat Prevention Appliance. The top screenshot displays a dashboard with various metrics and a kill chain visualization. The bottom left screenshot shows a table of incidents with columns for Incident ID, Risk, Source, Threat, and Last Month. The bottom right screenshot shows a detailed view of an incident, including the endpoint IP and the actions taken.

Incident ID	Risk	Source	Threat	Last Month
18	High	Phishing	Phishing	DL
19	High	HEUR_AGEN	HEUR_AGEN	DL
20	High	HEUR_AGEN	HEUR_AGEN	DL
21	High	HEUR_AGEN	HEUR_AGEN	DL
22	High	HEUR_AGEN	HEUR_AGEN	DL
23	High	HEUR_AGEN	HEUR_AGEN	DL
24	High	HEUR_AGEN	HEUR_AGEN	DL
25	High	HEUR_AGEN	HEUR_AGEN	DL
26	High	HEUR_AGEN	HEUR_AGEN	DL
27	High	HEUR_AGEN	HEUR_AGEN	DL

「JATP」の販売開始にあたり、ジュニパーネットワークス株式会社様よりエンドースメントをいただいています。

「ジュニパーネットワークスは、イーツ様との協業を歓迎します。イーツ様のインターネット事業者としての運用経験を活かし、JATP を活用した高度なセキュリティ運用サービスの提供を通じて国内のサイバーセキュリティが強化されることに大きく期待しております。お客様のセキュリティ人材の育成や対応リソースをサポートすることで、本来のあるべきセキュリティ体制の実現に両社で貢献できれば幸いです。

ジュニパーネットワークス株式会社 代表取締役社長 古屋 知弘

イーツは、このたびの「JATP」の販売開始を機に SaaS 化を推進し、マネージド・セキュリティ・サービス (MSS) として 2019 年秋の提供開始を予定しております。今後も、インターネット事業者としての経験を生かし、最先端 IT 技術と経験豊富な運用スキルを融合させ、お客様のビジネスに最適なサービスを提供してまいります。

※1 サンドボックスとは、外部から受け取ったプログラムを保護された領域で動作させることによって、システムが不正に操作されるのを防ぐセキュリティ機構のことです。

※2 サイバーキルチェーンとは、攻撃者目線で攻撃のプロセスを定義して、それに対してのセキュリティ対策を分析するためのフレームワークです。

※3 SOAR とは、セキュリティ運用の自動化および効率化を実現する技術のことです。

## JATP について

---

JATP は、サイバーキルチェーン解析を目的とし、簡易 SIEM 機能とトラフィックから未知の脅威を検知する機械学習を活用したサンドボックス機能を備えています。分析/検知だけでなく、悪意のあるサイトへのアクセスを遮断、感染が疑われる端末を隔離するなどのセキュリティインシデント対応の自動化が可能です。

<http://www.i2ts.com/service/solution/jatp.html>

## 株式会社イーツについて

---

イーツは、クラウドサービスを中心に、ハウジングサービス、ホスティングサービス、マネージドサービスを中核としたデータセンター事業をトータルに展開しております。お客様の為のデータセンターを安心のサービスと信頼の技術で提供します。

<http://www.i2ts.com/>

※Juniper Networks、Juniper Networks ロゴ、Juniper、および Junos は、米国およびその他の国における Juniper Networks, Inc.の登録商標です。その他、記載の各名称は、各所有者に所有権があります。

※本文に記載されている社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

## 本リリースに関するお問い合わせ先

---

株式会社イーツ ビジネス推進本部 販売推進部

電話: 03-4243-4571

E-mail: [info@i2ts.com](mailto:info@i2ts.com)